

市内のデイサービスで働く方に話を伺いました

interview

通所介護の特徴は、利用者の生活の場が自宅であることです。家での様子や家族の負担を把握しながら、介護ができます。また、施設に入所すると地域社会との関わりが薄くなりがちですが、通所介護は介護を受けながらも地域とつながり続けられます。

「デイサービス」という言葉に抵抗を感じる方もいますが、実際は生活の質を向上させるために、介護予防をはじめ、社会交流や日常的な健康管理を行う場。さまざまな資格を持った職員がいるため、知恵を出し合って、それぞれの利用者に向けた支援を行うことができるのが魅力の1つです。その人その人にとってより良い環境を作りたいです。



理学療法士
大森みな子

1日の流れ

9:00

送迎



入浴や脳トレ
レクリエーション

12:00

昼食



運動

15:00

おやつ



16:20

送迎

事業所によっては半日コースなどもあります

利用者の声

- ・他の利用者や職員に会って話せるので、来るのが楽しみ！
- ・お風呂に入れてもらえるのもうれしい！
- ・自分のペースで運動をがんばっています。



事業所の一覧は
こちらから▶ ID 0190296



介護福祉士
宮瀬さやか

interview

病気の祖母の世話をしたことが、この仕事を始めるきっかけでした。未経験で不安もありましたが、お年寄りとお話するのが楽しくて、先輩にも支えられながら続けてきました。今は介護福祉士として、相談業務や介護全般を担当しています。

最初は来たがらなかった方が「ここに来るのが楽しみ」と言ってくれるようになるのが本当にうれしいですね。初めての方にも安心してもらえるよう、こまめに声をかけたり、会話のきっかけを作ったりしています。大変なこともありますが、利用者の笑顔が何よりの励みです。

デイサービスで活躍する主な職種

介護職

食事や入浴、トイレの介助など介護業務全般を行います。

看護職

バイタルチェックや服薬管理など健康管理を行います。

リハビリ職

1人ひとりに合わせたリハビリを行います。

生活相談員

利用者・家族の相談対応やケアマネジャーとの連絡調整、利用時の契約などデイサービスの窓口として幅広い業務を行います。

